

## 山梨県

中学校武道場の壁材  
小中学校等のベンチ・下駄箱  
公共施設のベンチ等  
馬術競技場のコース

### 【概要・アピールポイント】

山梨県では広く活用先を公募し、11個の団体にレガシー材を提供しました。その結果、22個の教育施設、8個の公共施設にレガシー材を用いた木製品が設置されました。製作には、地域の木工職人だけでなく学校の生徒たちも参加し、力作をつくってくれました。今後、学校に通う児童生徒を始め広く県民の方に、長く愛され続けることを願っています。

### ■ 資材提供のきっかけ

国際的な森林管理認証を取得している県有林F S C材の認知度向上と、県産材の利用促進を目的に資材を提供しました。

### ■ 設置・使用箇所【用途】

- ①身延町中学校武道場【壁材】
- ②県立農林高校・甲斐市内小中学校16校【階段・ベンチ20基】
- ③特別支援学校うぐいすの杜学園【ベンチ・下駄箱】
- ④富士川町役場町民ギャラリー【仕切り材】
- ⑤小菅村小中学校・公民館【ベンチ】
- ⑥小菅村道の駅こすげ【オーニング日除け・テーブル】
- ⑦県公共施設（馬術競技場・科学館・武田の杜・清里の森・森林公園金川の森・博物館）【馬術コース資材・ベンチ等】

### ■ 用途決定までのプロセス

学校施設では、学校生活に溶け込み、見て触れる機会の多いものとして、憩いの場に置くベンチ等を製作しました。また、子供たちが成長する過程で、オリンピックという世界の舞台を身近に感じ、大きな志を抱いて欲しいという願いも込めています。

公共施設においては、レガシー材の再利用を通じて木材の良さや、歴史的な国際イベントと地域のつながりを感じてもらえるよう多くの利用者の目に触れるものを選びました。

### ■ 提供した木材

南部町産ヒノキ（製材）、北杜市産FSCカラマツ（構造用LVL）

### ■ 完成まで・完成後のエピソード

- ①地元製材所の協力を受けて内装材として加工しました。
- ②③農林高校の生徒を中心に授業の一環として製作しました。普段あつかう材料よりも材が堅く加工に苦労しましたが、重厚感のある仕上がりに達成感も大きかった様子でした。安全に気持ちよく使えるよう丁寧にやすりがけをして、木材の感触が変わっていく様子も楽しみながら作業していました。また、完成品についても、小学校への搬入を手伝ったり、修了式で広くお披露目したり、様々なシーンで生徒たちに関心を持ってもらいました。
- ④完成後の内覧会で来場者から太鼓判をもらいました。
- ⑤⑥村内の大工職人に適材適所で施工してもらいました。
- ⑦利用者からはレガシー材と知るや驚きの声が聞かれました。完成品は重厚感があり木目も美しく一際きわだっています。

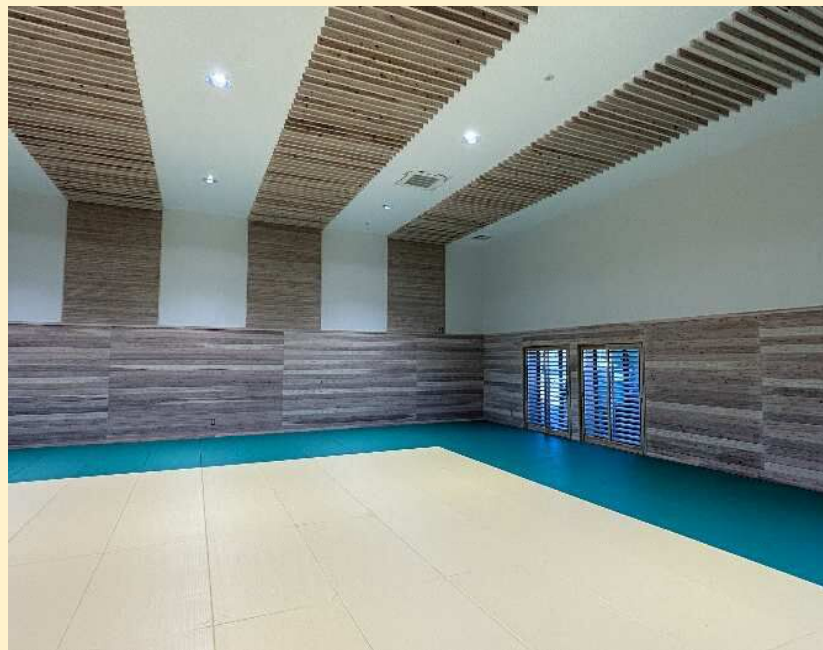
### ■ 完成/使用開始時期

2022年3月から順次

### 問合せ先

林政部県有林課 電話：055-223-1658

①身延町中学校武道場【壁材】



②県立農林高校・甲斐市内小中学校16校【階段・ベンチ】





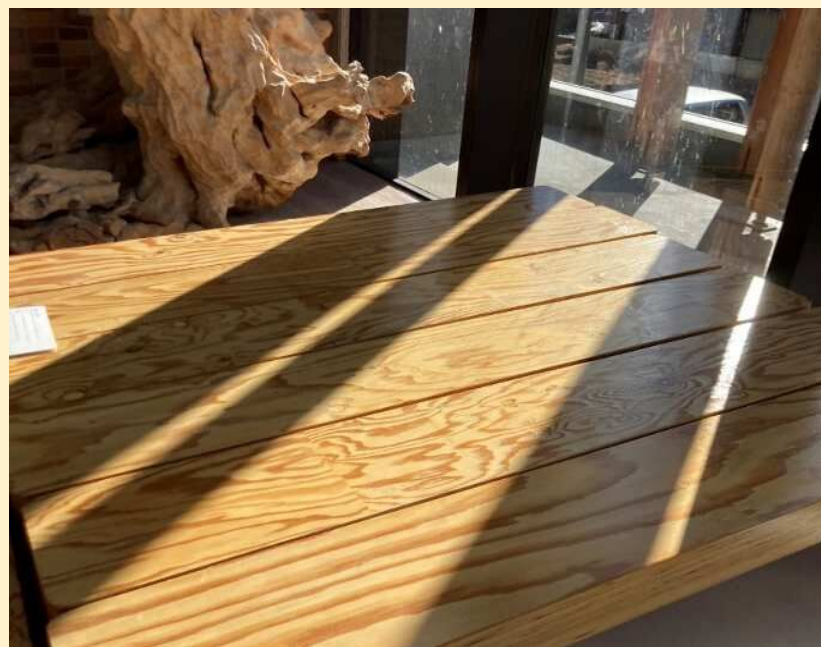
③特別支援学校うぐいすの杜学園【ベンチ・下駄箱】



④富士川町役場町民ギャラリー【仕切り材】



⑤小菅村保育園・小中学校・公民館【ベンチ】



⑥道の駅こすげ【オーニング日除け・テーブル】



⑦県公共施設【馬術コース資材・ベンチ・ステップ】

馬術競技場



使用イメージ全体像

県立博物館





## 武田の杜



## 清里の森



金川の森



ステップ

